

地方での消費拡大に向けたインバウンド対応支援事業(手荷物)

事業概要

手荷物集荷場の整備・機能強化(人件費は除く。)、案内標識やデジタルサイネージ等の多言語化に要する経費を支援。

■補助対象事業者: 民間事業者及び地方公共団体等であって国土交通省が手ぶら観光共通ロゴマーク掲出の認定※をした又は認定する見込みがある者

■補助率: 国 1/3

※ロゴマーク掲出基準: 訪日外国人旅行者が利用しやすい手荷物の配送または一時預かりサービスを提供し、取扱い可能なもの、配送日数、料金体系、対応可能言語、補償制度等に係る条件を満たす場合に認定

支援対象イメージ

開設・改修費用



受付業務を行う
カウンター設備

設備費用



受付業務を補助する
タブレット



荷物を一時保管するラック



多言語化に要する費用



手ぶら観光情報を発信する
デジタルサイネージ



多言語で場所を案内する看板

「手ぶら観光」とは

訪日外国人旅行者が鉄道等で大きな荷物を持ち運ぶ不便を解消するため、日本の優れた宅配サービスを活用し、空港・駅・商業施設等で荷物の一時預かり、空港・駅・ホテル・海外の自宅等へ荷物を配送する「手ぶら観光」を促進中。

- 訪日外国人旅行者が大きな荷物を持って移動する負担の軽減
- 観光地におけるコインロッカーや移動交通機関における荷物置き場等の不足への対応
- 安全で確実な日本の優れた宅配サービスを世界へアピール

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催までに、訪日外国人旅行者が「手ぶら観光」出来る環境整備を実現！

手ぶら観光のイメージ

現状



観光
買物 etc...

活用後



観光
買物 etc

手ぶら観光サービスの概要

宅配サービス等を活用し、スーツケースや免税店等で購入したお土産品等を

- ・空港・駅・商業施設等の宅配カウンターで一時預かり
- ・次の目的地の空港・駅・ホテル・海外の自宅等へ配送



効果

- 世界最高水準の宅配サービスでのおもてなし
- コインロッカーや列車内荷物置き場不足の解消
- 国内旅行の快適性・利便性向上
- 訪日リピーターの増加
- 消費拡大

手ぶら観光に関する最近の取組事例

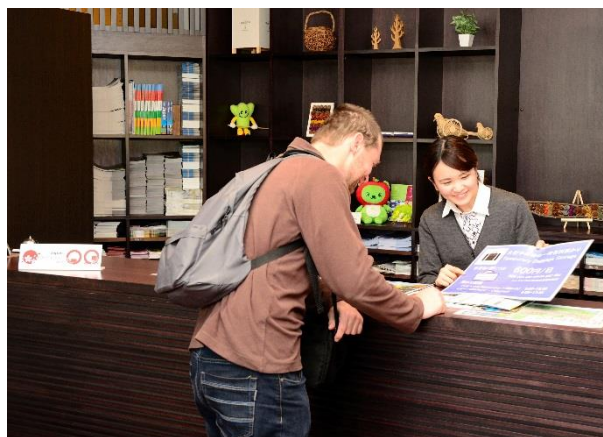
○北海道マリンパーク

- 【名称】ニクス手ぶらサービス
【場所】登別マリンパークニクス
【営業時間】9:00 ~ 17:00
【提供サービス】
- ・登別温泉地区内の宿泊施設14箇所へ即日配送
 - ・手荷物の一時的預かり
 - ・英語・中国語の2カ国語に対応



○信州いいやま観光局

- 【名称】信州・手ぶら便
【場所】信越自然郷
飯山駅観光案内所
【営業時間】9:00 ~ 18:00
【提供サービス】
- ・飯山市、野沢温泉村、木島平村内の全宿泊施設へ即日配送
 - ・手荷物の一時的預かり・国内主要空港へ発送が可能
 - ・英語に対応
 - ・観光案内所(カテゴリーⅡ)



○ASO田園空間博物館

- 【名称】道の駅阿蘇
一時預かりサービス
【場所】道の駅阿蘇内
【営業時間】9:00 ~ 18:00
【提供サービス】
- ・手荷物の一時的預かり
 - ・英語・中国語・フランス語の3カ国語に対応
 - ・観光案内所(カテゴリーⅡ)



手ぶら観光カウンター設置箇所(平成29年3月31日時点 163箇所)

【都道府県別設置箇所数】

北海道	5箇所
宮城県	3箇所
茨城県	1箇所
栃木県	1箇所
群馬県	1箇所
埼玉県	2箇所
千葉県	22箇所
東京都	40箇所
神奈川県	7箇所
新潟県	2箇所
石川県	2箇所
山梨県	1箇所
長野県	3箇所
岐阜県	2箇所
静岡県	2箇所
愛知県	3箇所
京都府	7箇所
大阪府	25箇所
兵庫県	4箇所
奈良県	4箇所
和歌山県	1箇所
岡山県	1箇所
広島県	7箇所
香川県	1箇所
愛媛県	1箇所
福岡県	5箇所
熊本県	1箇所
沖縄県	9箇所

合計 163箇所

